

エリザベト音楽大学

<音楽家の耳>トレーニングのご案内

<音楽家の耳>トレーニングは、エリザベト音楽大学が開発した音楽家にとって必要な耳を育てるための基礎教育システムです。従来のソルフェージュや音楽理論の指導の延長線上にあるもので、視唱、聴音などの楽譜中心のトレーニングだけでなく、音楽を聴きながら、リズム、音程、和音、曲の特徴、時代背景などを耳で捉えるトレーニングを行うものです。この教育システムは、平成 19 年度文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム(特色 GP)」に音楽大学として初めて選定され、高い評価を受けています。春秋社から課題集としてのテキストを出版し、学習・指導する際の補助教材として、本学では手引き、CD、DVD を無料配布しております。ご希望の方は下記もしくは裏面の申込用紙をご利用ください。

また、<音楽家の耳>トレーニングでは検定試験を行っています。日頃のトレーニングで養った能力を客観的に確かめ、その後の学習の指針として役立てていただけます。詳細については、<音楽家の耳>トレーニング検定試験パンフレットをご覧ください。

【入学を希望される方へ】

<音楽家の耳>トレーニング検定試験グレード5以上を取得された方は、エリザベト音楽大学の入学準備学習における「楽典・ソルフェージュ」が免除されます。

<音楽家の耳>トレーニングテキスト

近藤 譲(監修) エリザベト音楽大学(編) 春秋社発行
『新版 <音楽家の耳>トレーニング』(CD 付) Part1・Part2

1. 窓口で直接ご購入の場合

お取り扱い日:月～金の 9:00～16:30 (※祝日および事務休業日(夏期一斉休暇、年末年始休暇等)を除く。)
金額:Part1…2,700 円 / Part2…2,700 円 (税込)

2. 送付希望の場合

申込方法:以下の①②の内、どちらかの方法でお申込みください。

- ①申込書に代金を添えて現金書留にて、下記「学事部学務」宛に送付ください。
- ②申込書を下記メールアドレスまで送付したのち、下記口座まで代金をお振込ください。

【お振込み先】

■振込先銀行:もみじ銀行 本店営業部 ■振込先口座:普通預金 4051680

■受取人:ガク) エリザベトオンガクダイガク ガクジブ

学校法人エリザベト音楽大学 学事部 ※振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

金額:Part1…2,700 円 / Part2…2,700 円 (税込)

送料:430 円(レターパックにて 1 冊まで。2 冊以上の場合 600 円、それ以上の場合は事前にご相談ください。)

窓口・お問合せ:〒730-0016 広島市中区幟町 4-15 エリザベト音楽大学 学事部学務
Tel:082-225-8015 Fax:082-221-0947 E-mail:gakumu01@eum.ac.jp

き り と り

春秋社発行「<音楽家の耳>トレーニング」購入申込書(送付用)

受付日 年 月 日

申込部数 Part1 を 冊 Part2 を 冊申し込みます。

合計金額 円

ふりがな 氏 名		自 宅 Tel	- -
住 所	(〒 -)	自 宅 Fax	- -
		携 帯 電 話	- -
勤務先のある方		エリザベト音楽大学 出身者の場合	年 卒 期

(Fax 番号 082-221-0947)

○をつけて ください	資 料 名	内 容
	<音楽家の耳>トレーニング 指導の手引き グレード1～8を中心に	<音楽家の耳>トレーニングが、これまでのソルフェージュの教育システムと違うので、どう指導して良いのか戸惑っている、という現場の指導者からの声にお応えする手引きです。グレード1～8の「学習内容」「課題項目と指導上の留意点」「トレーニングに有効な教材例」の3点について説明しています。
	<音楽家の耳>トレーニング 指導の手引き グレード1～8を中心に 付録 トレーニングに有効な教材使用例一覧表	
	<音楽家の耳>トレーニング 項目別学習・指導の手引き II グレード1～8を中心に	グレード1～8で行う項目を取りあげて、その項目を学習、指導する際の注意点を項目毎に記しています。各々の項目に「項目の目的と内容」「学習上、指導上の留意点」「トレーニングチェック表」の3つが記されています。
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 視唱の手引き 歌いながら学ぶ グレード2～5を中心に	グレード2～5の「伴奏付き視唱課題」の学習方法について説明しています。グレードごとに「楽譜を読むためのアドヴァイス」、「歌った後のチェック表」を記しています。また、1曲ごとに「作品の分析」として楽典的知識を、どのように演奏に反映させるかについても解説しています。
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 視唱の手引き II 歌いながら学ぶ グレード2～5を中心に	
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 音楽の表情と形式の理解の手引き 音楽の流れの中で学ぶ楽典 グレード2～6	グレード2～6を対象に、従来の音楽基礎教育ではあまり取りあげることのなかった、楽譜を見ずに音楽(実際の音楽作品)を聴き、その表情を捉える項目を取りあげています。ピアノ曲を用い、この項目の「学習上・指導上の留意点」のほか、音楽を耳のみで捉えることと楽典の知識とを結びつけるアドヴァイスを記しています。
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 音楽の表情と形式の理解の手引き II 音楽の流れの中で学ぶ楽典 グレード2～6	
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 音楽の表情と形式の理解の手引きⅢ 『<音楽家の耳>トレーニング』テキストの課題を用いて グレード2～6	これまでの『音楽の表情と形式の理解の手引き』2冊に続き、2008年度にテキストがCD付の改訂版『新版<音楽家の耳>トレーニング』(全2巻、春秋社)として出版されたことに伴い、この項目の「学習上・指導上の留意点」のほか、音楽を耳のみで捉えることと楽典の知識とを結びつけるアドヴァイスを記しています。テキストの課題曲を取りあげ、テキストで示されている出題以外に可能な出題内容を提案しています。
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 音楽の表情と形式の理解の手引きⅣ 『<音楽家の耳>トレーニング』テキスト グレード7～10の課題を用いて	
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 「リズムパターンをたたきながら真似して歌う」 グレード3～5の手引き	従来の音楽基礎教育ではあまり取りあげることのなかった「リズムパターンをたたきながら真似して歌う」の学習方法について説明しています。「課題実施のためのアドヴァイス」、「チェック表」の他に作品の分析を行い、実際の演奏に反映させるためのアドヴァイスを記しています。
	<音楽家の耳>トレーニング 補助教材 「リズムパターンをたたきながら真似して歌う」 グレード3～5の手引き II	
	演奏(視唱)に結びつける楽典の手引きー過去の入学試験問題を用いてー	入学試験の楽典の問題のうち、実際の音楽作品を用いた課題を取りあげ、課題ごとに問題と解答用紙を載せています。
	<音楽家の耳>トレーニング [オーラル トレーニング CD]	<音楽家の耳>トレーニングを学習しようとする際に、特に独習が難しい項目をピアノで演奏し、CDに録音したものです。
	<音楽家の耳>トレーニング 「視唱の手引き」「音楽の表情と形式の理解の手引き」[課題 CD]	補助教材「視唱の手引き」「音楽の表情と形式の理解の手引き」「音楽の表情と形式の理解の手引きII」で課題に取りあげた全作品が収録されています。
	<音楽家の耳>トレーニング [課題実施体験 DVD]	<音楽家の耳>トレーニング検定試験(グレード5・6)の模様をご覧ください。

☆補助教材をご希望の場合は、お名前・住所・電話番号、性別・生年月日・所属(中学生・高校生・大学生・教員・レスナー・その他)を明記の上、ファックスまたはメールにてご請求ください。